

長期間使用しない場合

1週間以上使用しない場合は、保管洗浄機能を使用し、ヘッドのノズルとインクの排路をクリーニングしてください。その後、本機を保管してください。

- 重要!**
- 主電源は、常時「オン」でお使い下さい。ヘッドのノズル保護のため、ノズル詰まりを防ぐ機能が自動的に働きます。
 - 主電源スイッチを「オフ」のまま長時間放置すると、ヘッドのノズル詰まりの原因となります。

事前に確認してください

[ニアエンド]、[インクエンド]は表示していませんか？

- 洗浄動作の際に、洗浄液やインクの吸引を行います。このとき、インクエンドまたはニアエンドを検出していると、洗浄動作が行えなくなります。
- インクエンド等、未検出のボルトに交換してください。

- Hint!**
- ワーニングメッセージ“廃インクタンク確認”が表示された場合、廃インクタンクを確認し、状況に応じてP.5-16「廃インクタンク確認メッセージが表示されたら」を参照して操作をしてください。

1 ローカルで、**FUNC1 (MENU)** → **ENTER** キーを押す

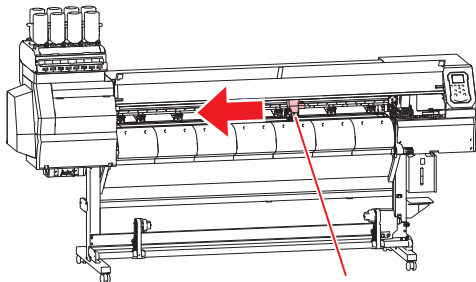
- メンテナンスメニューが表示されます。

2 **▲ ▼** を押して“ステーションメンテ”を選び、**ENTER** キーを押す

3 **▲ ▼** を押して“保管洗浄”を選び、**ENTER** キーを押す

- キャリッジがプラテン上に移動します。

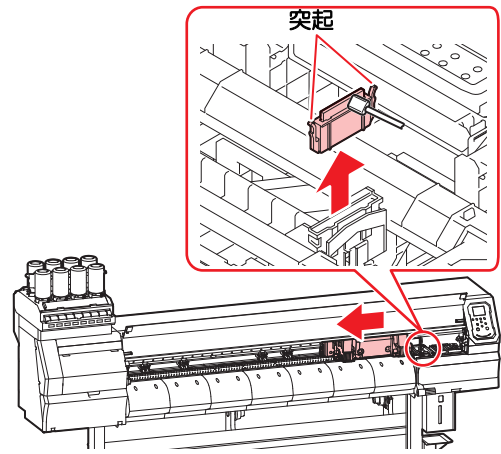
- 重要!**
- ワイパーとブラケットの清掃が終了するまで、ディスプレイには“終了”が表示されます。手順3の作業が完了してから**ENTER** キーを押してください。クリーニングが終了する前に**ENTER** キーを押すと、次の洗浄手順に移行します。



キャリッジ

4 ワイパーとブラケットを清掃する

- フロントカバーを開け、ワイパー両端の突起を持って引き抜く
- クリーンスティックにメンテナンス洗浄液を含ませて清掃する
メンテナンス洗浄液は、残らないように拭き取ってください。
- ワイパー両端の突起を持ち、元の位置に差し込む

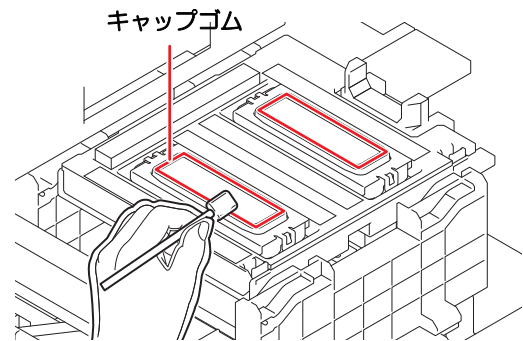


5 **ENTER** キーを押す

- 重要!**
- キャップのクリーニングが終了するまで、ディスプレイには“終了”が表示されます。手順5の作業が完了してから**ENTER** キーを押してください。クリーニングが終了する前に**ENTER** キーを押すと、次の洗浄手順に移行します。

6 キャップゴムを清掃する

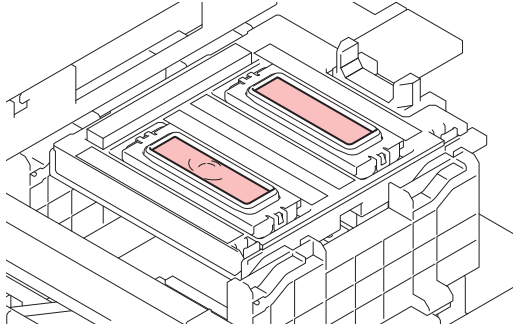
- キャップゴムに付着したインクを、メンテナンス洗浄液を含ませたクリーンスティックで拭き取ります。
- メンテナンス洗浄液は、残らないように拭き取ってください。
- このとき、自動的に排路が洗浄されます。



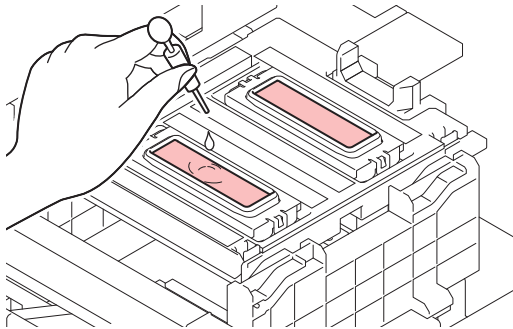
7 **ENTER** キーを押す

- 重要!**
- 洗浄液を満たすまで、ディスプレイには[シュウリョウ(ツギへ) :ENT]が表示されます。手順8の作業が完了しフロントカバーを閉じてから**ENTER** キーを押してください。洗浄液を満たす前に**ENTER** キーを押すと、キャリッジが元の位置に戻ります。

8 メンテナンス洗浄液を、キャップ一杯に満たす



- 洗浄液カートリッジが有効でない場合、スポイトにメンテナンス洗浄液をとり、キャップ一杯になるまで満たします。キャップからあふれる寸前まで洗浄液を満たしてください。



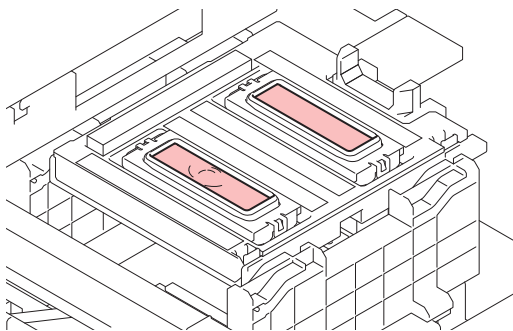
9 **ENTER** キーを押す

10 **ENTER** キーを押す

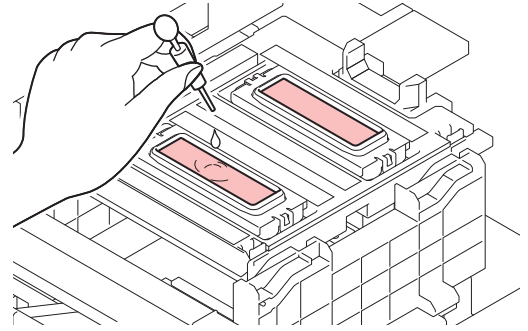
- ノズルの洗浄を実行します。
- ノズルの洗浄が終了すると、ヘッドがメンテナンス位置に移動します。

11 フロントカバーを開ける

12 メンテナンス洗浄液を、キャップ一杯に満たす



- 洗浄液カートリッジが有効でない場合、スポイトにメンテナンス洗浄液をとり、キャップ一杯になるまで満たします。キャップからあふれる寸前まで洗浄液を満たしてください。



13 フロントカバーを閉じ、**ENTER** キーを押す

- 初期動作後、手順 2 の表示に戻ります。